

いっ ぽん とお み
一本遠見 はしご
灰吹と呼ばれるはしごの最上部に腰掛け、手をかざして遠くの火災現場を見る技
(消防団120年・自治体消防65周年記念大会 於:東京ドーム)



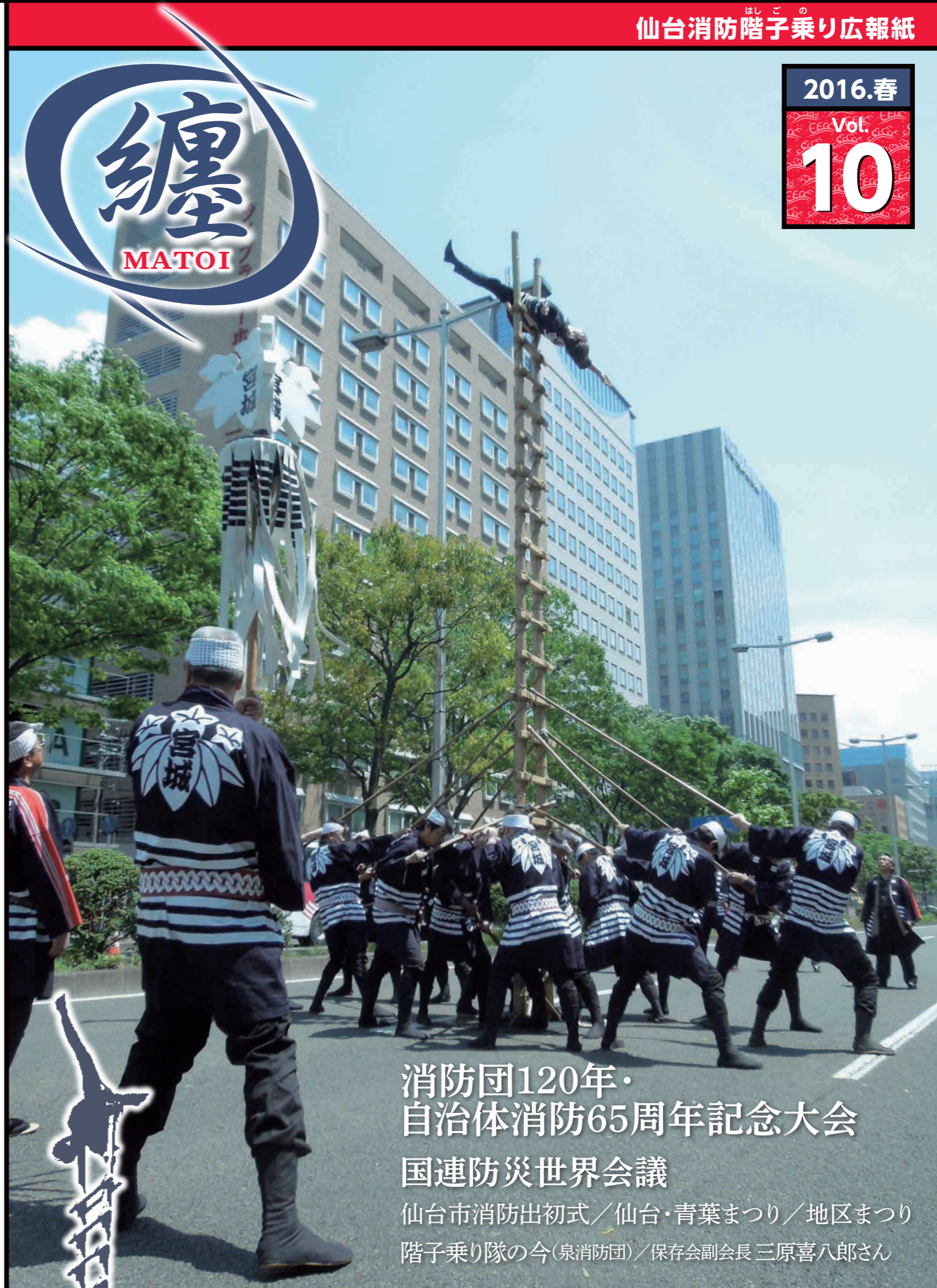
私たちは仙台消防階子乗りを応援しています。

仙台消防階子乗り保存会〈会員〉

- | | | | | |
|-------------------|----------------------|--------------------|---------------|-------|
| 青葉消防団親和会 | 興立産業株式会社 | 全農エネルギー株式会社仙台石油基地 | 株式会社ほまれや | 安海 映一 |
| 秋保消防団親和会 | 御譜代町柳町会 | 太白消防団OB会 | 株式会社三原本店 | 石井 一志 |
| 株式会社阿部蒲鉾店 | サンモール一番町商店街振興組合 | 太白消防団親和会 | 一般社団法人宮城県銀行協会 | 小山 嶺 |
| イオンテール株式会社仙台フォーラス | JX日鉱日石エネルギー株式会社仙台製油所 | 株式会社タゼン | 宮城県百貨店協会 | 郷湖 忠 |
| 泉消防団親和会 | JFE条鋼株式会社仙台製造所 | 株式会社DNP東北 | 宮城消防団OB会 | 柴田 林 |
| 泉消防友の会 | 株式会社七十七銀行 | 株式会社東京インテリア家具仙台泉店 | 宮城消防団互助会 | 高橋 幸助 |
| 牛なべ入間 | 消火栓標識株式会社仙台支社 | 東北電力株式会社 | みやぎ生活協同組合 | 仙台市 |
| NECトーン株式会社 | 株式会社白松がモナカ本舗 | 南東北福山通運株式会社 | みやぎ仙台商工会 | |
| おおまち商店街振興組合 | 協同組合仙台卸商センター | ニッカウキスキー株式会社仙台工場 | 宮城野消防団親和会 | |
| かまぼこの鐘崎 | 仙台市消防機器事業協同組合 | 一般社団法人日本損害保険協会東北支部 | 株式会社メガネの相沢 | |
| 株式会社河北新報社 | 公益社団法人 仙台市防災安全協会 | 原町消和会 | 株式会社ユアテック | |
| カメイ株式会社 | 仙台商工会議所 | 株式会社バルコ仙台店 | 株式会社よろづ園茶舗 | |
| 北日本電線株式会社 | 仙台ターミナルビル株式会社 | 株式会社兵藤工業 | 若林消防団親和会 | |
| 黒田酒BAR | 仙台農業協同組合 | 株式会社藤崎 | | |
| 株式会社久保田本店 | 仙台ビルディング協会 | 株式会社ベルモードズキ | | |
| 株式会社江陽ランドホテル | 仙台防火委員会 | ホテルモントレ仙台 | | |

(平成28年2月末現在・五十音順・敬称略)

※会員の皆様のご紹介につきましては、屋号または商号による紹介も対応しております。詳しくは事務局までお問い合わせください。



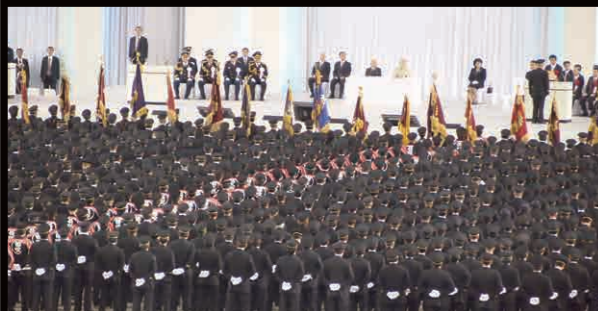
纏
MATOI

2016.春
Vol.
10

消防団120年・自治体消防65周年記念大会

国連防災世界会議

仙台市消防出初式／仙台・青葉まつり／地区まつり
階子乗り隊の今(泉消防団)／保存会副会長 三原喜八郎さん



明治27年に消防組規則が制定され、全国的に統一された姿の消防組、現在の消防団がスタートしましたが、それから120年の節目に「消防団120年・自治体消防65周年記念大会」が東京ドームにおいて開催されました。「消防 その愛と力」をスローガンに掲げたこの大会には、天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、また、安倍内閣総理大臣をはじめとする多数のご来賓もご出席されました。

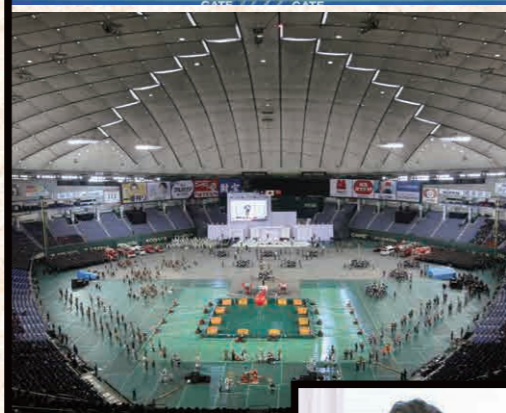
消防団120年・自治体消防65周年記念大会

平成25年11月25日(東京ドーム)
主催:日本消防協会 全国消防長会

大会には全国の消防関係者など約37,000人が参加し、厳粛な式典、放水や救助訓練等の披露のほか、消防応援団として活躍する芸能人の応援ソング披露やトークイベントなども行われ、大変な盛り上がりを見せました。その中で、仙台市を代表して青葉、宮城野、太白、泉の4つの階子乗り隊が、江戸消防記念会、金沢市消防団連合会の隊と肩を並べ、勇壮な演技を披露しました。合計14本ものはしごで素晴らしい演技が次から次へと披露され、技が決まる度に東京ドームの大きな空間に拍手と歓声が湧き起こりました。



消防 その愛と力
消防団120年・自治体消防65周年記念大会
主催 日本消防協会 全国消防長会



国連防災世界会議

平成27年3月14日~18日

平成27年3月14日から18日までの5日間、仙台市において国連防災世界会議が開催されました。平成6年の横浜市、平成17年の神戸市に続いて開催されたこの会議には、過去最大の193ヵ国が参加しました。東日本大震災の経験により得られた貴重な教訓を踏まえ、兵庫行動枠組の後継となる国際的な防災指針「仙台防災枠組」と防災に対する各国の政治的誓約「仙台宣言」が採択されました。



会議に合わせ様々なイベントが開催されました。勾当台公園市民広場で開催されたパブリック・フォーラム「国際交流のひろば」では、14日、15日と7つの階子乗り隊が演技披露を行いました。江戸時代から継承されてきた火消しの華である階子乗りの妙技を初めて見た外国の方々は、目を丸くして見入っており、その勇姿と迫力に興奮するばかり。「伝統階子乗り紹介コーナー」では、階子乗りの衣装(半纏)が試着できることもあり、両日とも大盛況となりました。



仙台・青葉まつり

平成27年5月17日

平成27年5月17日、けやき並木の新緑が眩しい仙台市内において、仙台・青葉まつりが開催されました。7つの階子乗り隊が定禅寺通と東二番丁通において演技を披露しました。当日は天候にも恵まれ、多くの観光客の皆様が注目する中、まるで太陽の光をいっぱいを受けたけやきの枝葉のように、伸び伸びとした演技を披露しました。



地区まつり

平成27年8月～11月

それぞれの地区で開催されたお祭りでも伝統の技を披露しました。

- 泉区民ふるさとまつり
平成27年8月22日(於:七北田公園)
- みやぎのまつり
平成27年10月18日(於:榴岡公園)
- 太白区民まつり
平成27年10月18日(於:太白区役所西側広場)
- 宮城地区まつり
平成27年11月1日(於:広瀬文化センター前)
- 青葉区民まつり
平成27年11月3日(於:勾当台公園市民広場)
- まつりだ秋保
平成27年11月1日(於:秋保総合支所前広場)



仙台市消防出初式

平成28年1月6日

平成28年1月6日、勾当台公園市民広場において新春恒例の仙台市消防出初式が開催されました。総勢200名を超える市内7つの階子乗り隊が勢揃いし、木遣りに合わせた観閲行進と、市民広場に立てられた7本のはしごで、各隊がそれぞれ伝統の技を披露し、来場した多くの市民の皆様々に1年の安全と防火を呼びかけました。

仙台市消防出初式





「木遣りが流れる中の入場。小頭の『はしご立て』の号令により隊員に緊張がはしり、鳶を握る手に力が入る。乗り手が演技を開始し、技が決まるたびまとい纏が舞い、見守る観衆から大きな拍手が起こる。この時が隊員相互の一体感と遣り甲斐を感じる瞬間である。」

現在、泉消防団階子乗り隊は、組頭以下28名で構成されています。3名の乗り手は週2回、夜間に泉消防署の訓練場に集まって基本を忠実とした訓練を重ねており、大きな舞台でも安心して演技を任せられる存在となっています。また、支え手についても、イベントでの演技披露前に3回の合同訓練を行っていますが、それぞれが生業を持つ消防団員、ほとんどの隊員が仕事帰りに集まることとなるのですが、はしごを支える鳶を持って日中の仕事の疲れも忘れ、支え手頭をはじめとするベテランが中心となりながら技術の伝承に努めています。

このような我が階子乗り隊ですが、成り手不足解消のため、新たな隊員の発掘・養成や、より安定した演技を目指した安全管理の検証等にも取り組んでいます。今後においても、伝統ある仙台消防の心意気を後世に引き継ぐため、全隊員が心一つにしながら努力していきたいと思ひます。

泉消防団階子乗り隊 組頭 柴田 孝一 くみがしら

昭和64年の消防出初式で15年ぶりに復活した本市の伝統階子乗り。現在、市内7つの消防団にそれぞれ編成される「階子乗り隊」ですが、今回は、泉消防団階子乗り隊にスポットを当て、同隊の要である組頭・小頭から現在の活動状況をご紹介します。

階子乗り隊の今

〔泉消防団〕



泉消防団階子乗り隊は平成2年に発足しましたが、当初は乗り手、支え手の確保が難しく、泉消防署員から何人か応援をもらいながら活動を行っていました。現在は、消防出初式のほか、仙台・青葉まつり、泉区民ふるさとまつりにおいて、年3回の演技披露を行っています。以前は仙台七夕まつりや成人式、さらにはベガルタ仙台や東北楽天ゴールデンイーグルスのホームゲームにも出場したことがありましたが、昨年は国連防災世界会議の際に演技を披露する機会もありました。

階子乗りで使用する「はしご」ですが、高さ4間、7.2メートルあり、2年に1回、青々とした竹を購入し、隊員が集まって段木と呼ばれる棧の取付けや、麻縄の巻き付けを行いながら完成させます。そして使用する時には縄部分に水を掛け、縄の縮む力で締めりを良くし、はしごの強度を上げて使用しています。階子乗りを見学される皆さんには、このような昔から受け継がれるはしごの製法や取扱いにも注目していただけたら幸いです。

我が階子乗り隊は、組頭を筆頭に纏まりが良く団結力があり、これからもお互いの信頼のもと仙台市民の皆様に素晴らしい演技披露が出来るよう頑張っていきたいと思ひます。

泉消防団階子乗り隊 小頭 佐々木 幸也 こがしら



階子乗りの伝統を守り、火消しの心意気を後世に伝えたい。

株式会社三原本店
代表取締役 三原 喜八郎さん



階子乗りの演技を見守る三原副会長法被姿が“いなせ”です!!

平成25年
仙台市消防出初式

階子乗りを支える人

仙台の消防階子乗りは、明治17年1月4日の消防出初式で披露されたという記録があるなど歴史を有するものですが、後継者不足のため昭和49年の消防出初式を最後に中断することを余儀なくされました。その後、関係者の尽力により、仙台市制100周年と自治体消防発足40周年にあたる昭和64年の消防出初式で復活しましたが、この消防の華である階子乗りの妙技と伝統文化を末永く後世に伝えていこうと、平成2年7月に仙台消防階子乗り保存会が発足しました。今回の広報紙「纏」では、保存会を通じて階子乗りの伝統継承に長年ご尽力をいただいております保存会副会長の三原喜八郎さんをご紹介します。

三原副会長が代表取締役を務められる株式会社三原本店は、青葉区一番町、藤崎百貨店の東隣にあります。保存会には平成17年6月に入会され、平成19年度からこれまで9年間にわたり、副会長として消防階子乗りの伝統継承にご尽力いただいております。年に何度か、保存会の関係で三原副会長のもとにお邪魔する機会がありますが、階子乗りに対する思いや、これまでご自身が見てこられた仙台、特に一番町界隈の変遷や、仙台の文化に関するものなど、大変興味深く勉強になるお話をいろいろと聞かせてくださいます。このような三原副会長ですが、粋でいなせな階子乗りが大好きとのことで、以前、東京浅草に行かれた際には、仲見世通りで階子乗りの絵柄が入ったポチ袋を見つけられ購入なさったこともあるそうです。今後とも、市民の皆様、そして三原副会長をはじめ保存会の皆様の期待に応えられるよう事務局としても階子乗りの発展、継承に努めてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

階子乗りに関する古い記録を探しています!

仙台消防階子乗り保存会では、明治17年以前の仙台消防階子乗りに関する文献や資料を探しています。資料等をお持ちの方、心当たりのある方は、お手数ですが事務局までご連絡をお願いいたします。

消防団員募集中!



大切なひと、大切なまちを守りたい。

仙台市では、地域のために活動する消防団員を募集しています。入団希望やお問い合わせは、最寄りの消防署までお願いいたします。



女性も活躍しています!

- 青葉消防署 ☎ 234-1121 青葉区堤通南宮町2-15
- 宮城野消防署 ☎ 284-9211 宮城野区苦竹3-6-1
- 若林消防署 ☎ 282-0119 若林区遠見塚2-25-20
- 太白消防署 ☎ 244-1119 太白区山田北前町15-1
- 泉消防署 ☎ 373-0119 泉区将監4-4-1
- 宮城消防署 ☎ 392-8119 青葉区落合2-15-1

仙台消防階子乗り保存会

私たちは階子乗りの歴史と伝統を保存するため、階子乗り隊の活動を支援しています。

会長 藤崎 三郎助

ご入会を希望される方は
下記事務局までご連絡ください。

〈年会費〉
法人会員 1口 10,000円
個人会員 1口 5,000円

仙台消防階子乗り保存会事務局
〒981-0914
仙台市青葉区堤通南宮町2番15号
仙台市消防局
総務部総務課内
TEL. 022(234)1111
FAX. 022(234)1120



編集後記

これまで年1回のペースでお届けしてきた広報紙「纏」ですが、今回は3年ぶりの発行となりました。ご愛読いただいております会員の皆様、そして市民の皆様にお詫び申し上げます。今号では、消防出初式や仙台・青葉まつり、地区まつりといった定例的な活動のほか、消防団120年・自治体消防65周年記念大会や国連防災世界会議といった大きなイベントでの演技の様子も盛り込み、増ページでご紹介いたしました。第10号という一つの節目を迎えた広報紙「纏」。今後も階子乗りに関する様々な情報を皆様にご紹介してまいりますので、引き続き階子乗り隊に対するご声援をよろしくお願ひいたします。